

# 下水道への早期接続をお願いします

下水道は、下呂市の美しい水環境の保全や、まちづくりに必要な施設です。下水道の整備は、世代間で負担し支えあいながら長期間にわたって実施することで、水環境の保全とまちづくりを一緒に担う、とても大切な事業です。



## 水洗トイレで快適生活

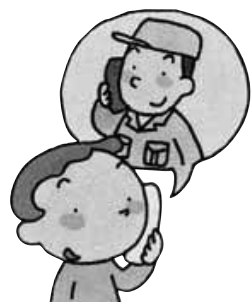
せっかく整備された下水道も、正しく大切に使う必要があります。私たちの生活に役立つことにはなりません。

下水道が使用できるようになった区域は、3年以内に「くみ取り式トイレ」を「水洗トイレ」に換えなければなりません。

また、トイレの排水のみ処理が可能な「単独浄化槽」は、お風呂や台所の生活排水がそのまま河川へ流れてしまい、水質悪化の原因となります。単独浄化槽をお使いのご家庭も、下水道への接続をお願いします。

## 接続工事は指定店で

下水道への接続工事は、下呂市が指定した「排水設備工事指定店」でなければなりません。工事指定店には排水設備の専門的な技術と知識を持った排水設備責任技術者がいますので、安心して工事を任せられます。



## 水洗便所等 改造資金利子補給

下呂市では、下水道への早期接続を促進するため、利子補給制度を設けています。

供用開始（告示）日から3年以内に下水道への接続工事を行う際に、市内の金融機関から融資を受けた場合に、その金利に対して補助を行います。

## 下水道未整備区域では 合併処理浄化槽の 補助金を交付

下水道などの整備がされていない区域で、住宅や事業所の建物に合併処理浄化槽を設置する場合に補助金を交付します。補助金の申請方法、補助対象区域の確認、その他交付要件については、必ず工事の着工前にお問合せください。

【上下水道部・水道料金課】

## 人権擁護委員の委嘱



人権擁護委員は、法務大臣から委嘱された民間の方で、法務局の職員と一緒に人権相談や人権啓発活動などを行っています。

現在、市内では12人の人権擁護委員の皆さんが活躍されています。

7月22日には委嘱式が行われ、岐阜地方法務局高山支局の堀部章比己支局長から、新任・再任となる2名の方へ委嘱状が交付されました。

任期は7月1日から3年間。

【新任】▼二村寿満子さん（森）

【再任】▼大前一廣さん（馬瀬名丸）

【経営管理部・総合政策課】

【第41回全日本中学校陸上競技選手権大会】(8/17～20・香川県立丸亀競技場)

出場 ▶ 砲丸投・林芹圭（竹原中3年）▶ 110 mH・松田太一（下呂中3年）▶ 走高跳・中井翔輝（下呂中3年）

【第36回東海中学校総合体育大会】(8/9・岐阜メモリアルセンター 長良川陸上競技場)

出場 ▶ 400 m・佐伯亮太（小坂中3年）▶ 100 mH・奥野節音（小坂中3年）▶ 1500 m・佐伯愛斗（小坂中1年）▶ 棒高跳・遠藤歩（下呂中3年）▶ 110 mH・松田太一（下呂中3年）▶ 走高跳・中井翔輝（下呂中3年）▶ 走幅跳・田口翔（下呂中3年）▶ 200 m・4 × 100mR・松嶋真矢（下呂中2年）▶ 4 × 100mR・岡本夏鈴（下呂中3年）▶ 4 × 100mR・宮本麻菜（下呂中3年）▶ 4 × 100mR・熊崎真子（下呂中3年）▶ 4 × 100mR・稗田彩乃（下呂中3年）▶ 4 × 100mR・田中美音（下呂中3年）▶ 砲丸投・林芹圭（竹原中3年）▶ 1500 m・伊藤翼（金山中2年）▶ 100 m・田口彩也加（金山中1年）▶ 800 m・石丸夏帆（金山中1年）▶ 800 m・田口翔子（金山中1年）(8/7・瑞浪市民テニスコート) ソフトテニス団体戦▶ 下呂中学校・山本修平（3年）、鎌倉朋史（3年）、二村征乃輔（3年）、中川匠（3年）、田口真ノ助（3年）、橋本ケビン（3年）、後藤優真（3年）、日下部海（2年）▶ 萩原北中学校・中谷佑太（3年）、今井柚希（3年）、東千寛（3年）、北村一貴（3年）、日下部晃哉（3年）、成田紫御（3年）、今井創太（3年）、平野貴大（3年）



(敬称略)

【第9回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会】(9/14・大阪府 舞洲アリーナ)

出場 ▶ 熊崎太毅（馬瀬小6年）

【第30回全国小学校陸上競技交流大会】(8/22～23・神奈川県 日産スタジアム)

出場 ▶ 100 m・田口大成（東第一小6年）▶ 100 m・野村治平（金山小5年）

# ピックアップピックス

気になる話題をピックアップして毎回ご紹介します。

## ① 金山病院で「ふれあいまつり」

市立金山病院で、8月2日「病院ふれあいまつり」が行われました。地域とのふれあいを深め健康的な生活を支えていきたいと「心に刻むあなたとの絆」をテーマに、ミニコンサートや健康チェック、白衣試着体験、バルーンアートショーなどを催し、参加された親子やお年寄りたちが楽しみました。イベントの終盤では、院長の須原貴志さんによる講話があり、心肺停止患者の高い社会復帰率を誇る金山病院の救急体制について語られました。



白衣を着てにっこり記念撮影する子どもたち

## ③ 市内の小中学生が「交流キャンプ」

萩原町山之口の山之口体育館で、8月9日「第3回下呂市交流キャンプ」が行われました。

市内小中学生が学校や年齢を越えて交流し合い、中学生・高校生のジュニアリーダーが運営や企画を中心にとり組み、こうした活動の中で自立心、協調性、指導力などを育みました。

80人ほどが参加し、レクリエーションなどを通して親交を深め楽しみながらの活動となりました。



参加した小中学生とジュニアリーダー

## ② 実行委員会で「四美ナリエ」を開催

萩原町四美の皇樹の杜で、8月2日夜「四美ナリエ」が開かれました。芝生広場に約8千個のキャンドルを並べ幻想的な光景を造りだし、来場した家族連れやカップルらが散策を楽しみました。

今年は実行委員会を組織し、地域の子どもからお年寄りまでが準備に参加し、十年ほど前から続けられているイベントを途切らすことなく開催できました。



幻想的な光景を楽しむ来場者

## ④ 白川村で「岐阜県消防操法大会」

白川村で、8月3日「岐阜県消防操法大会」が開催されました。

市大会を勝ち抜いた下呂方面隊第1分団第2部(湯之島)が下呂市消防団を代表して出場しましたが、惜しくも、入賞とはなりませんでした。

飛騨地区の開催ということで、下呂市消防団から多くの団員が係員として参加し、大会運営に尽力されました。



緊張した面持ちで操法開始の合図を待つ下呂市代表